

# 富山大学 学報

## 第225号

### 目 次

|                        |   |                            |    |
|------------------------|---|----------------------------|----|
| 関 係 法 令.....           | 2 | 学内レクリエーション.....            | 8  |
| 諸 会 議.....             | 2 | 昭和57年度文部省北陸地区共同行事体育大会..... | 8  |
| 学 事.....               | 4 | 昭和56年度会計検査院会計実地検査.....     | 9  |
| 学位取得者.....             | 4 | 駐日インドネシア大使富山大学表敬訪問.....    | 9  |
| 昭和57年度文部省内地研究員の決定..... | 4 | 保健管理センターだより〈食塩と健康〉.....    | 10 |
| 人 事 異 動.....           | 5 | 職 員 消 息.....               | 11 |
| 学 内 諸 報.....           | 5 | 主 要 行 事.....               | 11 |
| 海外渡航者.....             | 5 | 資 料.....                   | 14 |
| 富山大学公開講座.....          | 6 | 電話番号簿変更個所一覧表.....          | 14 |
| 建物の新営.....             | 7 |                            |    |

---

**関 係 法 令**

---

(官報掲  
載月日)**法 律**

- 行政事務の簡素合理化に伴う関係法律の整理及び適用対象の消滅等による法律の廃止に関する法律  
(69) 7・23

**政 令**

- 学校教育法施行令及び文部省組織令の一部を改正する政令(205) 7・23

**省 令**

- 日本学校健康会法施行規則(文部25) 7・17
- 日本学校健康会の財務及び会計に関する省令(文部26) 7・17
- 日本学校健康会の業務方法書に記載すべき事項を定める省令(文部27) 7・17
- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部29) 7・23

**告 示**

- 医学又は歯学の大学院研究科又は専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定の一部を改正する件(文部122) 7・14
- 大学院及び大学の専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定の一部を改正する件(文部123) 7・14

---

**諸 会 議**

---

**第9回工学部移転促進小委員会(7月2日)****(審議事項)**

- (1)当面の諸問題について

**第4回富山大学短期高等教育機関(高岡)創設準備委員会(7月9日)****(報告事項)**

- (1)専門委員会における教育課程の検討結果について

**(審議事項)**

- (1)昭和58年度概算要求について

**昭和57年度第2回入学者選抜方法研究委員会専門委員会（7月13日）****（審議事項）**

- (1)入学者選抜方法の改善に伴う昭和56年度以降の調査研究事項について

**昭和57年度第3回学寮補導委員会（7月15日）****（審議事項）**

- (1)学寮の諸問題について

**昭和57年度第5回評議会（7月16日）****（報告事項）**

- (1)昭和57年度国立大学長会議及び国大協第70回総会について
- (2)第29回国立大学図書館協議会総会について
- (3)昭和58年度入学試験問題作成主任委員について
- (4)学生の動向について

**（審議事項）**

- (1)第6次定員削減について
- (2)富山大学学長選考基準の一部改正(案)について
- (3)富山大学学長選考基準細則の一部改正(案)について

**昭和57年度第4回入学試験管理委員会（7月20日）****（報告事項）**

- (1)国大協第70回総会等について
- (2)大学入学者選抜実施要項の一部改正について

**（審議事項）**

- (1)昭和58年度入学試験問題作成委員について
- (2)昭和58年度入学試験電子計算機処理委員について

**昭和57年度第1回教務委員会（7月27日）****（報告事項）**

- (1)「留年問題に関する調査」(国立大学協会第3常置委員会)について

**（審議事項）**

- (1)昭和57年度教職に関する専門科目の授業について
- (2)教職に関する専門科目の履修計画について
- (3)昭和58年度私費外国人留学生の入学選考について

◎退庁、退室の際には、電気、ガスの消し忘れ、タバコの吸殻の後始末に十分注意し、火災の予防に心がけましょう!!

◎電気、ガス、水の省エネ・省資源に協力しましょう!!

---

 学 事
 

---

## 学 位 取 得 者

取 得 者 工学部 助教授 鳴尾一郎  
 取 得 学 位 理学博士 (筑波大学)  
 取得年月日 昭和57年 3 月 25 日  
 学位論文名 On the Wallach Rearrangement and the Related Reaction of Azoxybenzenes  
 (アゾキシベンゼン類のワラッハ転位及びその関連反応について)

取 得 者 教育学部 講師 濱名正道  
 取 得 学 位 理学博士 (九州大学)  
 取得年月日 昭和57年 6 月 30 日  
 学位論文名 Tensor products for monotone Complete C\*-algebras  
 (単調完備C\*-代数のテンソル積)

## 昭和57年度文部省内地研究員の決定

| 学 部     | 官 職 | 氏 名       | 研 究 場 所     | 研 究 題 目           | 研究期間                 |
|---------|-----|-----------|-------------|-------------------|----------------------|
| 人 文 学 部 | 教 授 | 和 崎 洋 一   | 東京外国語大学     | 現行スワヒリ語の語彙文例の基礎分析 | 57.5.1 ~<br>57.10.29 |
| 人 文 学 部 | 助教授 | 佐 藤 進     | 東 京 大 学     | 王念孫の音学研究          | 57.9.1 ~<br>58.2.28  |
| 経 済 学 部 | 助教授 | 増 田 信 彦   | 一 橋 大 学     | 枯渇性資源の経済理論        | 57.9.1 ~<br>58.2.28  |
| 経営短期大学部 | 講 師 | 寺 西 千 代 子 | 大 阪 市 立 大 学 | 経営における人間行動        | 57.9.1 ~<br>58.2.28  |

## 人事異動

| 異動区分  | 発令年月日     | 氏 名       | 異動前の所属官職           | 異 動 内 容          | 任命権者  |
|-------|-----------|-----------|--------------------|------------------|-------|
| 採 用   | 57. 8. 1  | 深 川 敏 子   |                    | 事務補佐員（教育学部）      | 富山大学長 |
| 配 置 換 | "         | 高 柳 徳 枝   | 事務補佐員（教育学部）        | "（庶務部庶務課）        | "     |
| 辞 職   | 57. 7. 31 | 松 村 す ゑ 子 | 文部事務官（工 学 部）       | 辞職を承認            | "     |
| 退 職   | 57. 7. 20 | 藤 木 彌 三 郎 | 事務補佐員（附属図書館）       | 昭和57年 7 月19日限り退職 | "     |
|       | "         | 本 田 善 彦   | "（"）               | "                | "     |
|       | 57. 8. 1  | 星 名 俊 美   | "（教育学部）            | 昭和57年 7 月31日限り退職 | "     |
|       | "         | 坂 林 梅 松   | 臨時用務員<br>（経済学部作業員） | "                | "     |
|       | "         | 中 村 和 憲   | 教務補佐員（教養部）         | "                | "     |

## 学 内 諸 報

### 海 外 渡 航 者

| 渡航の種類       | 所 属           | 官 職   | 氏 名     | 渡 航 先 国                   | 目 的                             | 期 間       |
|-------------|---------------|-------|---------|---------------------------|---------------------------------|-----------|
| 外 国 出 張     | 理 学 部         | 教 授   | 松 本 賢 一 | 連合王国, フランス, スイス, ドイツ連邦共和国 | 素粒子の構造と模型の研究のため                 | 57. 7. 11 |
|             |               |       |         |                           |                                 | 57. 8. 30 |
| 海 外 研 修 旅 行 | "             | 助 教 授 | 鳴 橋 直 弘 | マレーシア                     | マレーシア・サバ州のバラ科植物の調査研究のため         | 57. 7. 19 |
|             |               |       |         |                           |                                 | 57. 8. 3  |
|             |               |       |         |                           |                                 | 57. 7. 22 |
| "           | 教 養 部         | 教 授   | 藤 井 昭 二 | ソビエト連邦<br>フィンランド          | 第四紀国際会議出席及び北欧の第四系勉強のため          | 57. 8. 25 |
|             |               |       |         |                           |                                 | 57. 7. 27 |
| "           | 経 営 短 期 大 学 部 | 助 教 授 | 芳 賀 健 一 | アメリカ合衆国                   | 国連外国籍企業センターにおいて多国籍企業に関する資料収集のため | 57. 8. 26 |
|             |               |       |         |                           |                                 | 57. 8. 26 |

## 富山大学公開講座

本年度の富山大学公開講座は、9月3日から保健管理センターで、9月27日から人文学部で、10月13日から教養部でそれぞれ開講されます。募集人員は、一般成人30名、80名、80名で先着順となっており、それぞれの開講部局で受け付けを行っております。開設期間及び講座内容等詳細については次のとおりです。

## 昭和57年度富山大学保健管理センター公開講座

講座の名称 ころとからだ

開設期間 昭和57年9月3日(金)～9月24日(金) (7日間 18:00から20:00まで)

受講対象者 一般市民 30名(先着順)

受講料 1,500円(分割, 返納不可)

講座の概要 現代社会における健康について、精神的、心理的かつ肉体的な面から総合的に啓蒙・考察しよりよい生活を探求する。

講座内容 (日程, 題目, 講師名)

| 月 日   | 曜 | 題 目                 | 講 師   |
|-------|---|---------------------|-------|
| 9月3日  | 金 | 人と微生物               | 柳田 友道 |
| 9月7日  | 火 | 放射線と生命              | 道端 齊  |
| 9月10日 | 金 | 精神医学的にみた心身の相関       | 中村 剛  |
| 9月14日 | 火 | 生活のリズム              | 高尾テルノ |
| 9月17日 | 金 | 運動・スポーツを教育する意味とその内容 | 山下 三郎 |
| 9月21日 | 火 | 成人病から老年病へ           | 浅井 亨  |
| 9月24日 | 金 | 運動療法                | 北村 潔和 |

会 場 富山大学保健管理センター, レク・セラピー室

受付期間及び場所 8月5日～8月25日(日曜を除く) 富山大学保健管理センター

## 昭和57年度富山大学人文学部公開講座

講座の名称 文化における東と西

開設期間 昭和57年9月27日(月)～10月9日(土) (11日間 18:00から20:00まで ただし、土曜日は14:00から16:00まで)

受講対象者 一般市民 80名(先着順)

受講料 2,500円(分割, 返納不可)

講座の概要 東西の文化を実証的に比較考察し、相互の交流の軌跡をたどり、その根底に横たわる文化の本質を解明する。

講座内容 (日程, 題目, 講師名)

| 月 日      | 曜   | 題 目                               | 講 師   |
|----------|-----|-----------------------------------|-------|
| 9月27・28日 | 月・火 | 古代オリエント文明の発見                      | 松島 英子 |
| 9月29・30日 | 水・木 | ガンダーラ美術の発掘                        | 小谷 伸男 |
| 10月1日    | 金   | 西から見た東<br>——18世紀のあるフランス人の描いた東方像—— | 村井 文夫 |
| 10月4・5日  | 月・火 | ローマ道と日本古代の道                       | 木下 良  |
| 10月6・7日  | 水・木 | 「西遊記」と東アジア文化圏の国々                  | 磯部 彰  |
| 10月8・9日  | 金・土 | 南蛮文化と日本文化<br>——生活文化史にみる——         | 横井 清  |

会 場 富山大学人文学部 122 番教室  
 受付期間及び場所 9月1日～9月20日（日曜を除く）富山大学人文学部・理学部庶務係

### 昭和57年度富山大学教養部公開講座

講座の名称 明日を生きる  
 開設期間 昭和57年10月13日(水)～11月17日(水)（15日間 18:00から20:00まで）  
 受講対象者 一般市民 80名（先着順）  
 受講料 3,000円（分割、返納不可）  
 講座の概要 多様な価値が錯綜する現代社会とそこに生きる人々。そのつばの中にも新しい価値が芽生えようとしている。この講座では、それぞれの専門に立ちつつ、21世紀へ向って人間の生きざまと価値の探求をめざす。  
 講座内容（日程、題目、講師名）

| 月 日       | 曜   | 題 目  | 講 師   |
|-----------|-----|--|-------|
| 10月13日    | 水   | 余暇と教養 ——自己活性化——                              | 稲垣 保彦 |
| 10月15日    | 金   | ある論争 ——上田秋成と本居宣長——                           | 木越 治  |
| 10月18日    | 月   | 数学の美しさ                                       | 岩田 弘  |
| 10月20日    | 水   | 現代日本語詩の音楽性について<br>——マチネ・ポエティック同人の押韻定型詩を中心に—— | 勝野 良一 |
| 10月22日    | 金   | 現代イギリス事情                                     | 奥原 宇  |
| 10月25日    | 月   | 経済学にみる人間の復位                                  | 桂木 健次 |
| 10月27・29日 | 水・金 | 資源と人類  | 藤井 昭二 |
| 11月1日     | 月   | 現代世直し論                                       | 岡村 信孝 |
| 11月5日     | 金   | 高齢化社会と体力                                     | 北村 潔和 |
| 11月8・10日  | 月・水 | 外国を知るといふこと                                   | 二神 弘  |
| 11月12日    | 金   | なぜものはそのようにみえるのか<br>——教育のジレンマについて——           | 梅村智恵子 |
| 11月15日    | 月   | 情報化社会の一つの見方 ——経済学の立場から——                     | 鎌田 邦夫 |
| 11月17日    | 水   | パネルディスカッション                                  | 全 員   |

会 場 富山大学教養部201番教室  
 受付期間及び場所 9月27日～10月6日（日曜を除く）富山大学教養部庶務係

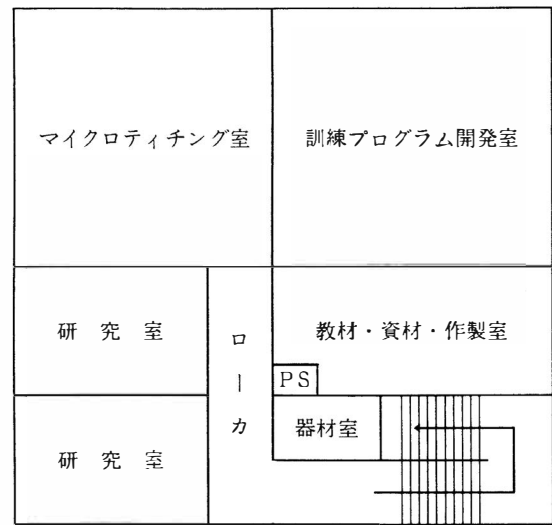
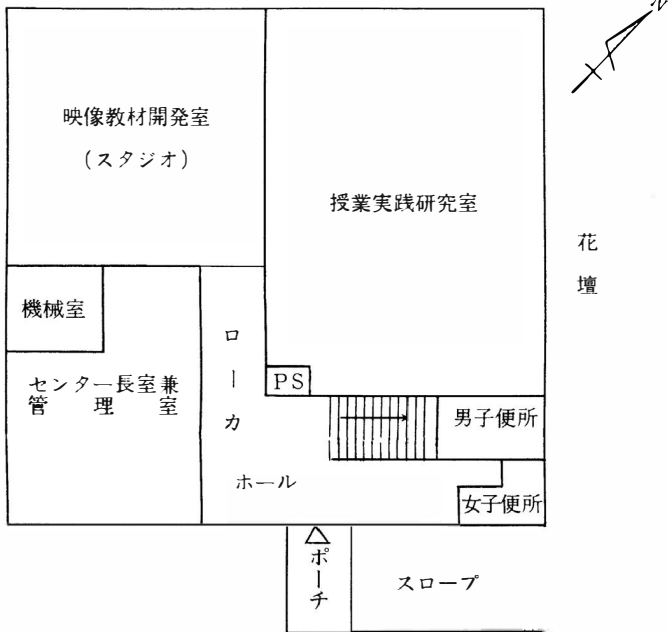
## 建 物 の 新 営

### 教育学部附属教育実践研究指導センター新営工事

教育学部附属教育実践研究指導センターの新営工事は、昭和57年7月に着工し、明年1月にしゅん工の予定です。この工事のため、本年8月1日から西門（ボイラー室側）の閉鎖及びその周辺の通行は禁止されます。なお、建物の面積及び配置図等は次のとおりです。

- 建物の面積 R<sub>2</sub> 531m<sup>2</sup>
- 請負業者 建 築……森田建設工業株式会社
- 電 気……柴田電気商会
- 空調その他……本保製作所

○ 平 面 図



学内レクリエーション

◇ゴルフ大会

富山大学ゴルフ班主催による第12回ゴルフ大会が、去る7月25日(日)に花尾カントリークラブで19名の参加者を得て開催されました。

競技は午前9時から始まり、この日はスタート時から小雨模様の天候でありましたが、競技が進むにつれ天候も徐々に回復し人文学部・理学部の松永良成氏が見事優勝の栄冠をおさめ、盛況のうちに競技が終了しました。

なお、成績は次のとおりです。

| ○競技方法 | ストロークプレー       | OUT | IN | Gross | HDCP | NET |
|-------|----------------|-----|----|-------|------|-----|
| 優 勝   | 松 永 良 成 (人文・理) | 57  | 50 | 107   | 36   | 71  |
| 次 勝   | 柳 瀬 秋 夫 (工)    | 55  | 53 | 108   | 36   | 72  |
| 三 位   | 宮 下 和 雄 (工)    | 47  | 42 | 89    | 17   | 72  |
| B.G.  | 刈 賀 春 樹 (経理)   | 39  | 44 | 83    | 2    | 81  |
| B.B.  | 五 百 崎 喜 明 (庶)  | 64  | 61 | 125   | 36   | 89  |

昭和57年度文部省北陸地区共同行事体育大会

昭和57年度の文部省北陸地区共同行事体育大会が、去る7月22日(日)に富山医科薬科大学の当番で開催されました。本年度の競技は、卓球、ボーリングの2種目で行われ、本学からは2種目合わせて42名の選手が参加しましたが、実力を十分に発揮することができず、健闘むなしくざん敗いたしました。

なお、成績等詳細は次のとおりです。

- (1)日 時 昭和57年7月22日(日) 9:30~16:30
- (2)会 場 卓 球……富山医科薬科大学体育館  
ボウリング……トヤマゴールデンボウル



(3)参加人員 42名 (卓球 17名, ボウリング 25名)

(4)成 績

○卓球 (団体)

優 勝 福井大学 A チーム  
次 勝 福井医科大学  
3 位 富山医科薬科大学 A チーム

○ボウリング (団体)

|     |              | 得点      |
|-----|--------------|---------|
| 優 勝 | 福井大学 G チーム   | 1,513ピン |
| 次 勝 | 金沢大学 E チーム   | 1,465ピン |
| 3 位 | 富山商船高専 A チーム | 1,460ピン |
| 4 位 | 金沢大学 G チーム   | 1,445ピン |
| 5 位 | 富山医薬大 H チーム  | 1,435ピン |

○ボウリング (個人戦)

|     |       | 得点    |          |
|-----|-------|-------|----------|
| 1 位 | 小川 誠  | 541ピン | (富山医薬大)  |
| 2 位 | 白山 一男 | 533ピン | (富山商船高専) |
| 3 位 | 島 政司  | 530ピン | (富山工専)   |
|     |       |       | )        |
| 9 位 | 山田 知訓 | 515ピン | (富山大学)   |
|     |       |       | )        |

### 昭和56年度会計検査院会計実地検査

昭和56年度の会計検査院による会計実地検査が、去る7月6日(火)から7月8日(木)までの3日間本学で行われました。

|     |         |     |       |
|-----|---------|-----|-------|
| 主任官 | 副 調 査 官 | 長 官 | 高橋 茂雄 |
|     | 調 査 官   |     | 小沼 光  |
|     | 調 査 官   |     | 馬場 安徳 |

### 駐日インドネシア大使富山大学表敬訪問

去る7月8日(木)、サイデイマン・スルヨハディプロジョ駐日インドネシア大使、ワシスト・スルヨディニングラト在日インドネシア大使館教育文化部長及び同夫人ら一行が来学し、学長、事務局長、教育学部長等と懇談が行われました。

これは、本年5月から教育学部に外国人研究者として受け入れし、現在研究に従事しているアティクスシロ (ムハマディア教育大学語学研究所技術助手 5月6日～10月31日まで) 及びファリダグ・アルカム (ムハマディア教育大学助講師 6月14日～10月31日まで) の両研究者への激励と大学に対するあいさつを兼ねて本学へ立ち寄られたものです。

一行は、随員らとともに午後2時頃本学に到着、学長室で柳田学長から歓迎のあいさつがあった後懇談に移りました。その後同2時30分頃本学を立ち、県内の主要企業の一つである吉田工業株式会社などを見学のあと東京に向かわれました。

## 保健管理センターだより

## ＜食 塩 と 健 康＞

日本人は長年にわたる食習慣により、どうしても食塩を取り過ぎる傾向にあります。人間がその生命と健康を維持するために必要な食塩の量は一日わずか1グラム(g)位と考えられています。1gとは調味料として食塩を全く利用せずに、自然の食物のなかから十分に取れる量です。

昭和54年の厚生省の国民栄養調査で日本人の全国平均1人1日当たりの食塩摂取量は平均13.1g、北陸では平均14.0gの塩分を摂取しています。この食塩の取り過ぎは高血圧の要因となり、脳卒中、動脈硬化、心臓病、腎不全などの原因になることが明らかになっています。

食塩の取り過ぎを防ぐには、食生活全体をみなければならないので次の点に注意し、バランスのとれた献立で楽しい食卓づくりをしたいものです。

まず、新鮮な材料で手づくり料理。みそ汁・漬物は量と回数を控え目に。便利な化学調味料より煮干しやこんぶ・かつおぶしなどの天然の調味料を上手に使い、しょう油やソースはかけるよりつける習慣を。また砂糖が多いと、塩を強くしないと味覚バランスがとれないので砂糖は控え目にするよう。植物油を活用して、てんぷら・フライ・いため物など。食酢・レモン・ゆずなどを使うとしょう油や食塩は少なくとも薄味には感じません。また酢味は食欲を増進させます。市販のおそうぎいや加工食品・インスタント食品は保存のため塩分を多く使用しています。また、外食には塩分が多く含まれていますので注意しなければなりません。

一人一人が食事に留意して、塩分を一日5g～10gにとどめ、薄味に慣れるような食習慣を築きあげましょう。

## 食品 100 グラム中の塩分量

|                  | 食 品 名                 | 塩分量(g)    |                  | 食 品 名                           | 塩分量(g)   |                                 | 食 品 名     | 塩分量(g) |     |
|------------------|-----------------------|-----------|------------------|---------------------------------|----------|---------------------------------|-----------|--------|-----|
| 調<br>味<br>料      | し ょ う 油               | 18.0      | 加<br>工<br>食<br>品 | そうめん・冷麦                         | 3.0      | 魚<br>・<br>肉<br>加<br>工<br>食<br>品 | いわし丸干し    | 5.1    |     |
|                  | ソ ー ス                 | 7.6       |                  | ラーメン玉                           | 0.8      |                                 | あじの干物     | 3.0    |     |
|                  | 中 辛 み そ               | 10.0      |                  | 即席ラーメン                          | 5.1      |                                 | 干しだら      | 2.0    |     |
|                  | 漬<br>け<br>も<br>の<br>類 | トマトケチャップ  | 3.0              | 魚<br>・<br>肉<br>加<br>工<br>食<br>品 | 昆布つくだ煮   |                                 | 13.7      | かまぼこ   | 2.5 |
|                  |                       | マ ー ガ リ ン | 3.0              |                                 | のりつくだ煮   |                                 | 10.0      | 焼ちくわ   | 2.5 |
|                  |                       | マ ヨ ネ ー ズ | 2.5              |                                 | あみつくだ煮   |                                 | 8.2       | さつま揚げ  | 2.5 |
|                  |                       | バ タ ー     | 2.0              |                                 | こうなごつくだ煮 |                                 | 7.5       | はんぺん   | 2.0 |
| 加<br>工<br>食<br>品 | 梅 干 し                 | 24.0      | あさりつくだ煮          |                                 | 6.6      |                                 | 昆布巻き      | 3.0    |     |
|                  | 紅 生 姜                 | 9.7       | 肉 しらす干し          |                                 | 12.0     |                                 | 赤貝味つけ缶詰   | 2.8    |     |
|                  | 大根みそ漬                 | 9.7       | 加 いかの塩辛          |                                 | 10.5     |                                 | さけ缶詰      | 1.1    |     |
|                  | たくあん漬                 | 9.5       | 工 塩さけ            |                                 | 8.2      |                                 | 牛肉大和煮(缶詰) | 3.0    |     |
|                  | 白才塩漬                  | 4.6       | 食 たらこ            |                                 | 6.5      |                                 | サラミソーセージ  | 3.9    |     |
|                  | 白うり奈良漬                | 3.3       | 品 塩だら            |                                 | 5.2      |                                 | ウイナーソーセージ | 2.2    |     |
|                  | 食 パ ン                 | 1.2       | 塩さば              | 4.0                             | プレスハム    |                                 | 3.0       |        |     |
|                  | ゆ で う どん              | 0.3       | 新 巻きさけ           | 6.4                             | べ ー コ ン  | 2.5                             |           |        |     |
|                  | 干 し そ ば               | 1.8       | い わ し め ざ し      | 3.3                             | プロセスチーズ  | 1.25                            |           |        |     |

(マイライフシリーズ133より抜粋)

保健管理センター 山本 郁子

▶ 次号の保健管理センターだよりは、浅井 亨保健管理センター所長による「糖尿病について」を掲載します。

---

 職 員 消 息
 

---

## 《新任者》

## 教育学部

事務補佐員 深川 敏子

## 《住所変更》

## 人文学部

文部事務官 柴田 淳

## 教育学部

講 師 深井 甚三

## 経済学部

助 教 授 小松 和生

" 中山 幹夫

## 工学部

助 教 授 坂井 徹

## 教養部

助 教 授 三原 健一

## 《住所表示変更》

## 教養部

教 授 有沢 一男

---

 主 要 行 事
 

---

|   |   |
|---|---|
| 本 | 部 |
|---|---|

7月1日 昭和57年度大学入学者選抜・教務関係事項  
連絡協議会及び昭和58年度大学入学者選抜共  
通第1次学力試験実施担当者会議（於京都府

立勤労会館)  
2日 部局長懇談会  
工学部移転促進小委員会  
6日 入学試験管理委員会の専門委員会  
6～7日 昭和57年度争訟問題研究会（於石川厚生年  
金会館）

- 6～8日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 8日 駐日インドネシア大使来学  
 9日 第3回短期高等教育機関（高岡）創設準備委員会  
 11日 第34回北陸地区国立大学体育大会（於福井大学）  
 12日 北陸地区大学学生部懇話会（於県立技術短期大学）  
 13日 第2回入学者選抜方法研究委員会専門委員会  
 15日 第3回学寮補導委員会  
 16日 第5回評議会  
 19～20日 昭和58年度概算要求説明（於文部省）  
 20日 第4回入学試験管理委員会  
 22日 昭和57年度文部省共済組合北陸地区共同行事体育大会（於富山医科薬科大学）トヤマゴールデンボウル  
 高等学校長協会との懇談会  
 27日 第1回教務委員会  
 28日 第4回短期高等教育機関（高岡）創設準備委員会専門委員会  
 29日 全国保健管理協会東海北陸地方部会昭和57年度総会（於岐山会館）  
 30日 人事関係事項説明聴取（於文部省）

## 文 理 学 部

7月15日 夏季休業（～9月4日まで）

## 人 文 学 部

- 7月2日 学部教務委員会  
 5日 入試検討委員会  
 7日 教授会検討委員会  
 9日 予算委員会  
 14日 教授会  
 15日 夏季休業（～9月4日まで）  
 16日 管理経費負担基準打ち合わせ会  
 教授会検討委員会  
 17日 学部将来計画委員会  
 21日 特別昇給委員会

## 教 育 学 部

- 7月2日 日本教育大学協会事務局長会議（於東京学芸大学）  
 5～6日 日本教育大学協会北陸地区第二部会音楽部門研究協議会（於新潟大学）  
 8日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 14日 学部教務委員会  
 学部将来計画委員会  
 15日 学部補導委員会  
 17日 附属幼稚園第1学期終業式  
 19日 予算委員会  
 21日 教授会  
 人事教授会  
 附属小学校第1学期終業式  
 附属中学校第1学期終業式  
 22日 夏季休業  
 附属養護学校第1学期終業式  
 22～23日 小学校実技指導者講座（東部地区）  
 26～27日 幼稚園研究集会（於松山市）  
 27～29日 教員養成実地指導（野外活動）（於呉羽少年自然の家）

## 経 済 学 部

- 7月7日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 9日 学部施設整備委員会  
 12日 財務委員会  
 13日 コンピュータ管理運営委員会  
 授業終了  
 14日 拡大教務委員会  
 学部教務委員会  
 日海研所員会議  
 教授会  
 24日 論集委員会

## 理 学 部

- 7月2日 立山研究室運営委員会  
 8日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 14日 学部教務委員会

- 15日 夏季休業（～9月4日まで）  
 16日 管理経費負担基準打ち合わせ会  
 19日 昭和60年度以降入学試験教科・科目に関する会議  
 20日 立山研究室夏期開設（～8月25日まで）  
 26日 予算配付原案作成委員会  
 28日 教授会  
 理学研究科委員会  
 人事教授会

### 工 学 部

- 7月7日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 13日 学科主任会議  
 14日 教授会  
 工学研究科委員会  
 授業終了  
 19日 専任教授会  
 26日 紀要委員会  
 28日 北陸信越工業教育協会富山県支部総会  
 30日 (仮称)入学試験検討委員会

### 教 養 部

- 7月14日 教養部教務委員会  
 特昇その他給与に関する委員会  
 教授会  
 授業終了  
 15日 教員選考に関する内規暫定措置検討委員会  
 18～21日 北信越四大学教養部（課程）相互交流合宿教育（於金沢大学）  
 24日 金沢大学教養部との交歓野球

### 附 属 図 書 館

- 7月2日 係長事務打ち合わせ  
 6～8日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 12日 館報編集委員会  
 15日 係長事務打ち合わせ  
 17日 文献情報検索懇談会（講師 奥井事務官，東北大学附属図書館医学分館）  
 19～30日 図書点検（経済学部研究室貸出分）  
 22日 附属図書館電算化委員会

### トリチウム科学センター

- 7月16日 トリチウム科学センター運営委員会専門委員会  
 23日 トリチウム科学センター運営委員会

### 保健管理センター

- 7月14日 校外実習（水泳）及びオープン登山の健康診断

### 経営短期大学部

- 7月1日 第1回財務学生合同委員会  
 7日 昭和56年度会計検査院会計実地検査  
 15日 第7回教授会  
 第3回財務委員会  
 20日 授業終了

資 料

電話番号簿変更箇所一覧表

(昭和57年 8月1日現在)

本 部

[庶務部]

課長補佐(小林) 204(名称変更)  
 課長補佐(平岡) 562(新設)

人文学部

[研究室等]

教官連絡室(秋元) 291(旧安栄)  
 木下(良) 377(旧木下(良)(神前))  
 英語英文学外国人講師(ホフマン) 495(旧オストラ)  
 石田(安) 496(旧石田(安)(村井))  
 神前 498(新設)  
 松島 503(新設)  
 横井 504(新設)  
 草薙(村井) 518(旧草薙)  
 釘貫 656(旧山崎(幸))

教育学部

[研究室等]

屋敷 394(旧今津)  
 村上・古川 399(旧村上)  
 山西 403(旧山崎(高))  
 松川 425(旧元治)  
 浅沼 433(旧浅沼・濱名)  
 濱名 677(新設)

[附属学校]

事務室 446(旧小学校教官室・事務室)  
 447(中学校教官室)

経済学部

[研究室等]

角森 463(旧新田)  
 464

469(旧山口(素))

471(旧油井)

473(旧岩渕)

小嶋 484(旧香川)

伊藤 511(旧佐藤(文))

教官連絡室(小嶋,尾島(啓),藤川) 565(旧立花)

相澤・新里(呼)教官連絡室 565

理学部

[研究室等]

河田(洋) 316  
 小嶋(中村) 340  
 道端 666(旧道端(中村))

教養部

[研究室等]

海老原 567(新設)  
 580(旧岩本)  
 氣賀澤 584(旧中村(哲))

トリチウム科学センター

松山・市村 528(旧松山)

短期高等教育機関  
(高岡)創設準備室

麻生 556(新設)

編集 富山大学庶務部庶務課

富山市五福3190

印刷所 あけぼの企画

富山市曙町9-1

電話(33)3356代